

7月4日公示と見込まれる参院選。今日11日現在、兵庫選挙区(改選数2)では民主、自民の現職2人に、共産▽日本維新の会▽緑の党▽幸福実現党一の新人4人が挑む構図となっている。また、同日告示の知事選には、4選を目指す現職に共産推薦の新人が挑戦する。有権者に何を訴え、どう戦うのか。陣営に聞いた。

「忘れてはいけないのは昨年未だで、われわれは野党だったということ」と、参院選で再戦したが、民主への不信任の結果であり、自民への信任ではなかった。(得票率と議席占有率が一致しない)小選挙区間のマシクも

## 自民・鴻池祥肇陣営

参院選对本部長

末松信介参院議員



## 参院選・知事選

陣営に聞く ①



平成25年6月12日

朝刊

# 慎重かつ謙虚な姿勢で

あった。力強く国を引つ 怪しいとの観測もある。張っていく決意を持ちながら、慎重かつ謙虚な姿勢で参院選に臨む。

「一方で株価の暴落下 格的な効果は表れていない。期待を現実に変える アベノミクスの実行が 作業はこれから。秋には 党議連もあるが、議連

「憲法改正も大きな争 点だが、改憲案要件を 緩和する96条先行改正に は、党内で議論もある。 出してもらえろと思っ ている。野党総壊後も公明 はぶれないパートナーだ った。憲法改正について がある」といふことは、裏を返せば、党内に反対する人や悩んでいる人もいる」といふこと。また自由

投資減税など新たな成長戦略もまとめられる」「ただ、成長戦略には抽象的な部分もある。民主政権は制度設計がないまま花火を打ち上げ失敗した。成長戦略のプロセスや制度設計は党内でもきつりと詰めたい」

「現時点で公明党から 推薦が出ていない。 推薦を要請しながら明記 しないのはおかしい」

(聞き手・黒田勝俊)